

令和8年7月10日

件名 本年10月から0～2歳児の保育料を半額化する方針を固めました

高崎市は、物価高騰による子育て世帯の負担を軽減するため、国の無償化対象外である0～2歳児の保育料を本年10月から半額化する方針を固めました。

なお、本施策は令和8年9月市議会定例会に関係補正予算議案を提案する予定です。

記

1 施策の内容

国の無償化の対象外となっている「0～2歳児」の保育料について、現在の本市が定めている保育料基準額から半額に軽減します。

（本市ではすでに、国基準の同時入所要件が適用されない第3子以降の保育料無償化等を市独自に実施しており、今回の措置と合わせることで、0～2歳児の保育料負担がさらに軽減されます。）

2 対象となる児童

約3,500人

3 実施時期

令和8年10月分の保育料から軽減（半額化）を開始します。

4 予算規模

約3億円（令和8年度分）

※ 令和8年度分については、財源の一部として、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用します。

※ 次年度以降の通年（12ヶ月分）では、約5.4億円の見込みです。

【本件に関する問い合わせ】

福祉部保育課

電話：027-321-1246